



地域ぐるみで文化財の防火体制を確認 文化財防火デーに伴う消防訓練 1月22日



南越消防組合は、1月26日の文化財防火デーを前に、河野の八幡神社で区民や自警消防隊など地元関係者と共に消防訓練を実施しました。先人から受け継がれた大切な文化財を守るために、防火体制の確認と意識の高揚が図られました。

自分というかけがえのない存在価値を再確認 中学生 心の健康講座 1月27日



町内中学生を対象に、真生会富山病院心療内科部長の明橋大二先生による心の健康講座が、南条地区公民館と今庄中学校で開かれました。生徒達は、診察現場からの生の声やメッセージ等に真剣に耳を傾け、「命が何よりも大切。自分の価値観を相手に押し付けるのは良くないと分かった。」等の感想を発表していました。

火遊びは絶対にしません！ 防火豆まき 2月1日、2日



町幼年消防クラブは、小さい頃から火災予防の意識を高めてもらおうと、町内のこども園と保育所（園）で防火豆まきを行いました。園児達は、豆をまいて火遊びする悪い鬼たちを懲らしめ、「火遊びは絶対にしません！」と防火の誓いを唱和しました。

自分たちの町は自分たちで守る 女性消防隊活動資機材贈呈式 1月25日



南越消防組合では、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」の宝くじ助成金を受け、女性消防隊の活動を支援する活動資機材一式を合波女性自警消防隊に整備しました。関係者が集まり、南消防署にて贈呈式が行われました。

緊急処理事態発生時の相互連携強化を図る 福井県国民保護共同図上訓練 1月31日



越前市内で同時多発テロが発生し、逃走グループが南条SAに立てこもったという想定で、県と越前市、町、関係機関が連携し、約230名体制で訓練が実施されました。情報の収集、集約、伝達および避難誘導訓練等を通し国民保護の実効性を高めました。

バブルを着てフットサルに挑戦 町子ども会 バブルサッカー大会 2月5日



町子ども会は、体力づくりと地区子ども会同士の間睦を図るため、南条中学校体育館でバブルサッカー大会を開催しました。透明で大きなバブルを着て、ぶつかり合ったり転がり回ったりしながら、ゴールを狙い、一風変わったフットサルを楽しみました。